

資料

平成26年の福岡県感染症発生動向調査におけるウイルス検出状況

芦塚由紀・吉富秀亮・中村麻子・濱崎光宏・堀川和美

平成26年に感染症発生動向調査事業において採取された検体は、9疾病445件であった。これらの検査結果について、その概要を報告する。

[キーワード：感染症発生動向調査、インフルエンザウイルス、ノロウイルス]

1 はじめに

福岡県における感染症発生動向調査事業は、平成11年4月に施行された「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（感染症法）に基づき、「感染症発生動向調査事業実施要項」に従い実施されている。当所が担当する定点医療機関は、インフルエンザ定点が3定点、小児科定点が7定点、眼科定点が1定点、基幹定点が11定点である。当所はこれらの定点医療機関から搬入された検体についてウイルス検査を行う。今回は平成26年のウイルス検出状況について概要を報告する。

2 検体及び病原体の分離・検出方法

平成26年に福岡県（福岡市及び北九州市を除く）で採取された検体は9疾病445件であり、検体数は平成25年の441件とほぼ同程度であった。

疾病別及び検体種別検体数を表1に示す。インフルエンザは231件、咽頭結膜熱は9件、感染性胃腸炎は118件、手足口病は36件、ヘルパンギーナは9件、流行性耳下腺炎は3件、急性脳炎は7件、無菌性髄膜炎は16件、流行性角結膜炎は9件採取された。また、その他の疾患は7件採取された。

病原体検出は主に国立感染症研究所の病原体検出マニュアルに準拠し、各種細胞（FL、LLC-MK2、HEp-2、MDCK、RD18s、RDA、VeroE6等）を用いたウイルス分離及び各種ウイルスを対象としたPCR法による特異遺伝子の検出により行った。

3 疾病別病原体検出状況

平成26年に採取された445件について、ウイルス検出を行った結果を表2に示す。ウイルスが検出された検体は327件であった。このうち、複数のウイルスが検出された検体は18件であった。

インフルエンザはインフルエンザウイルスA/H3N2型が78件（混合感染も含む）、A/H1N1pdm09型が59件（混合感染も含む）、B/山形系統が54件（混合感染も含む）、

福岡県保健環境研究所（〒818-0315 太宰府市大字向佐野39）

表1 疾病別及び検体種別検体数

疾病名	平成25年 検体数	平成26年						
		検体数	検体種別					
			FC	NP	SF	ES	UR	EX
インフルエンザ	126	231	231					
咽頭結膜熱	21	9	2	6	1			
感染性胃腸炎	200	118	118					
手足口病	52	36	2	30				4
ヘルパンギーナ	5	9	9					
流行性耳下腺炎	0	3	1		2			
急性脳炎	1	7	1	3			3	
無菌性髄膜炎	18	16	1	14			1	
流行性角結膜炎	5	9					9	
その他の疾患	13	7	2	5				

*FC: 糞便, NP: 咽頭ぬぐい液, SF: 髄液, ES: 結膜ぬぐい液,
UR: 尿, EX: 水疱内容液

B/Victoria系統が21件検出され、平成26年1月から3月にかけては4種のインフルエンザが検出され、平成26年12月はA/H3N2型が主に検出された。

感染性胃腸炎は、ノロウイルスGII/4が25件（混合感染も含む）と最も多く検出され、次いで、A群ロタウイルスが11件（混合感染も含む）検出された。手足口病は、エンテロウイルス71型が16件と最も多く、次いでコクサッキーウイルスA16型が6件検出された。ヘルパンギーナは、コクサッキーウイルスA4型及びコクサッキーウイルスA5型がそれぞれ2件検出され、その他エンテロウイルス71型、コクサッキーウイルスB3型、ライノウイルスが検出された。無菌性髄膜炎は、複数種のウイルスが検出され、主な原因ウイルスは不明であった。流行性角結膜炎は、アデノウイルス54型が2件検出された。

文献

福岡県結核・感染症発生動向調査事業資料集平成26年、平成27年3月。

表 2 平成 26 年における福岡県*の感染症発生動向調査結果

疾 病 名	採取月	検出ウイルス	検出数	(検体種**検出数)
インフルエンザ	1～12月	インフルエンザウイルスA/H3型	76 件	(NP76)
		インフルエンザウイルスA/H1pdm09型	58 件	(NP58)
		インフルエンザウイルスB/山形系統	51 件	(NP51)
		インフルエンザウイルスB/Victoria系統	21 件	(NP21)
		インフルエンザウイルスA/H3型+インフルエンザウイルスB/山形系統	2 件	(NP2)
		インフルエンザウイルスA/H1pdm09型+インフルエンザウイルスB/山形系統	1 件	(NP1)
		インフルエンザウイルスB型	1 件	(NP1)
		ライノウイルスA型	1 件	(NP1)
咽 頭 結 膜 熱	1～3, 5, 6, 8～10月	ライノウイルス	2 件	(NP2)
		アデノウイルス2型	1 件	(NP1)
		コロナウイルス229E	1 件	(NP1)
感 染 性 胃 腸 炎	1～12月	ノロウイルスGII/4	18 件	(FC18)
		A群ロタウイルス	6 件	(FC6)
		コクサッキーウイルスB3型	5 件	(FC5)
		ノロウイルスG II /6	4 件	(FC4)
		サボウイルス	4 件	(FC4)
		アストロウイルス	4 件	(FC4)
		アデノウイルス2型	3 件	(FC3)
		パレコウイルス1型	2 件	(FC2)
		ノロウイルスGII/4+コクサッキーウイルスB3型	2 件	(FC2)
		A群ロタウイルス+コクサッキーウイルスB3型	2 件	(FC2)
		アデノウイルス41型	1 件	(FC1)
		コクサッキーウイルスA4型	1 件	(FC1)
		エコーウイルス11型	1 件	(FC1)
		パレコウイルス6型	1 件	(FC1)
		ライノウイルス	1 件	(FC1)
		アデノウイルス5型+ライノウイルス	1 件	(FC1)
		アデノウイルス5型+コクサッキーウイルスA4型	1 件	(FC1)
		ノロウイルスGI/12+コクサッキーウイルスA12型	1 件	(FC1)
		ノロウイルスGII/4+アデノウイルス1型	1 件	(FC1)
		ノロウイルスGII/4+エコーウイルス11型	1 件	(FC1)
		ノロウイルスGII/4+パレコウイルス1型	1 件	(FC1)
		ノロウイルスGII/4+コクサッキーウイルスA16型	1 件	(FC1)
		ノロウイルスGII/4+ライノウイルス	1 件	(FC1)
		A群ロタウイルス+アストロウイルス	1 件	(FC1)
		A群ロタウイルス+アデノウイルス1型	1 件	(FC1)
		A群ロタウイルス+コクサッキーウイルスA4型+アデノウイルス6型	1 件	(FC1)
手 足 口 病	1, 5～12月	エンテロウイルス71型	16 件	(NP13,FC2,EX1)
		コクサッキーウイルスA16型	6 件	(NP5,EX1)
		ライノウイルス	3 件	(NP3)
		アデノウイルス1型	1 件	(NP1)
		エコーウイルス11型	1 件	(NP1)
ヘルパンギーナ	7, 8月	コクサッキーウイルスA4型	2 件	(NP2)
		コクサッキーウイルスA5型	2 件	(NP2)
		エンテロウイルス71型	1 件	(NP1)
		コクサッキーウイルスB3型	1 件	(NP1)
		ライノウイルス	1 件	(NP1)
流 行 性 耳 下 腺 炎	1,9月	ムンプスウイルス	1 件	(SF1)
急 性 脳 炎	5, 7, 8月	エンテロウイルス71型	1 件	(FC1)
無 菌 性 髄 膜 炎	4, 6～11月	エコーウイルス11型	1 件	(SF1)
		エコーウイルス6型	1 件	(SF1)
		コクサッキーウイルスB3型	1 件	(SF1)
流 行 性 角 結 膜 炎	1, 2, 6～8, 11,12月	アデノウイルス54型	2 件	(ES2)
そ の 他 の 疾 患	3, 5, 7～9, 12月	ライノウイルス	2 件	(NP2)
		エンテロウイルス71型	1 件	(FC1)
		コクサッキーウイルスB3型	1 件	(NP1)
		単純ヘルペスウイルス1型	1 件	(NP1)
			陽性検体数	327 件

*福岡市及び北九州市を除いた福岡県内の市町村

**FC: 糞便, NP: 咽頭ぬぐい液, SF: 髄液, ES: 結膜ぬぐい液, UR: 尿, EX: 水疱内容液